

平成23年3月22日

お取引先各位

林ベニヤ産業株式会社
代表取締役社長 内藤 和行

東日本大震災への弊社の対応について

関西の我々は阪神大震災を経験しましたが、今回の震災はそれをはるかに凌駕する未曾有の事態であり、被災者の皆様には衷心よりお見舞い申し上げます。寒さがぶり返す中、一刻も早い復興をお祈り致します。

合板業界も次のとおり甚大な被害を受けました。

太平洋岸にある以下の合板工場が操業停止。

宮城県石巻市・・・石巻合板工業(株)、セイホク(株)、西北プライウッド(株)

岩手県大船渡市・・・北日本プライウッド(株)、大船渡プライウッド(株)

同宮古市・・・ホクヨープライウッド(株)

これら合板工場の生産量は全国生産量の約30%に相当。

接着剤メーカー、刃物メーカーの東北地方工場も被災。

また、林野庁他関係省庁からは次のとおり要請を受けました。

仮設住宅の迅速かつ大量な供給及び被災住宅の補修を円滑に進めるため、関係団体の全面的な協力、特段の配慮をお願いする。

併せて、実需に基づいた適切な発注、過剰な在庫の抑制をお願いする。

こうした状況の下、弊社は次のとおり対応しております。何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

仮設住宅等復興需要に最優先で出荷する。

震災前から受注残が生産1ヶ月分あった為、当面の間一般受注は原則としてストップする。(*)

最大限の増産体制を組み、生産した合板は滞留させることなく出荷する。

以上

(*) 3月28日より実需に限り受注再開。